

家中小児童が 川の生き物調査

【栃木】都賀町家中の農村の多面的機能支払い交付金活動団体「桑家会」と「遊泉の会」が主催する川の生き物調査が11日、地元の大川で行われ、家中小の児童57人が魚などの捕獲に挑戦した。

二つの団体は、3年前から水路の整備など土地改良事業の一環として生き物調



査を実施。2年前からは家中小の児童を招いて調査を行っている。

児童らは約1時間、昔か

らの農業用水路に入り、14種約350匹の生き物を探取。水槽に移した後、「メダカ里親の会」の中荃元一事務局長（69）から生き物の生態や特徴について説明を受けた。写真。

4年金沢遼音君（9）は「深いところを中心に探したら魚が5匹捕れた」と満足そうに話した。